

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	プロッサムジュニア中間教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	情報共有の機会を増やす為に、支援の内容のアップデートを行うミーティングを組織として行っている。今後は、支援の検証結果を掘り下げていく事で、より良い支援へと繋げていけると感じる。	自発的な行動を促す為、スタッフは「ヒント」を与える役目に徹している。教えてあげるケースも必要だが、失敗を経験させる事も、成功体験と同じくらい成長を促すと考えて行っている。また、失敗→成功へと経験する事でより深い学びにへと繋がる。	成功体験をより多くしてもらう為に、一人ひとりの出来る能力を見極めて、あと少し頑張ればできる事を見つけ出してあげる事、それを元に課題としてあげる支援の質(スタッフの技量)を上げる事で更なる療育の質の向上が見込まれる。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援に追われる為、外部機関への研修参加が出来ていない。人員体制を更に強化する必要があるが、開所して年数が短い為、に早期に取り組めていない。	人員体制強化への取り組み	人員確保の為の、収益力確保と共にスタッフの定着率を向上させる職場環境づくり
2			
3			